

ASSIST REPORT

作業環境測定はこんな測定

KAR008

■ 作業環境測定の背景ー労働安全衛生法(以下、安衛法)との関係から

労働者が作業する場所(作業場)を「作業環境」と呼びますが、もし作業環境に起因して労働者の健康障害が引き起こされたら大変です。

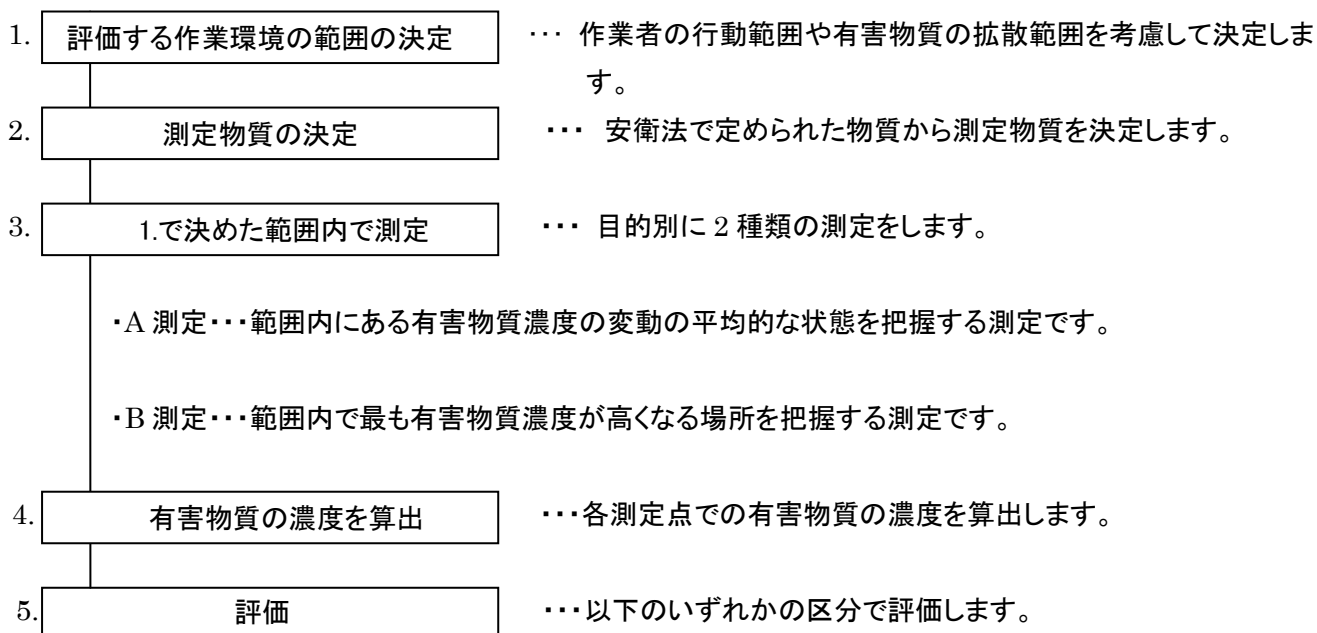
そういった事態を防ぐ為に安衛法は、事業者に対し有害な業務を行う屋内作業場等では作業環境測定を行う事を義務付けています(第六十五条)。

いわば、作業環境測定は作業環境が適切な状態であるかを確認する為の「**チェック**」です。

■ 作業環境測定と個人ばく露濃度測定との違い

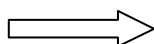
- ・ 作業環境測定・・・作業をする“環境”＝“場”の状況を測定
- ・ 個人ばく露濃度測定・・・作業をする“人”＝“作業員”がどのくらい有害物質に曝露されたのか測定

■ 作業環境測定の実施から評価までの流れ



- ・A 測定の評価
- ・B 測定の評価

総合評価



第1管理区分	作業環境が適切に管理されていると判断される状態
第2管理区分	作業環境になお改善の余地があると判断される状態
第3管理区分	作業環境が適切でないと判断される状態

■ お客様へ

弊社では労働安全衛生法に基づいた作業環境測定を実施のほか、作業環境の維持改善のアドバイスも行ないます。お気軽にお問い合わせ下さい。